

ー臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願ー

現在、膠原病リウマチ内科学講座では、厚生労働省からレセプト情報の提供を受けて、下記研究課題の実施に利用しています。

下記研究課題の実施のために厚生労働省から本学へご提供いただいているレセプト情報については、研究での利用・提供についての同意が研究対象者の方から得られているものではありませんが、当該利用・提供について、「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が倫理委員会によって認められ、その上で厚生労働省が提供を許可しているものです。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは代表責任機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。なお、厚生労働省から提供されるデータには氏名や住所などの個人の特定につながる情報は一切含まれません。この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合でも、提供データから特定の方の情報を同定し、削除することは出来ません。ご不明点等がございましたら下記の各医療機関へ直接ご連絡いただくか、もしくは下記の問い合わせ担当者又は代表責任機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] ナショナルデータベースを用いた高齢関節リウマチ患者における分子標的薬の安全性に関する疫学研究：日本と台湾による共同研究

[本研究の代表責任機関及び研究代表者]

代表責任機関・研究代表者：東京女子医科大学医学部膠原病リウマチ内科学講座・教授・講座主任 針谷正祥
本研究に関する問い合わせ先：東京女子医科大学医学部膠原病リウマチ内科学講座・特任助教 酒井良子
電話：03-3353-8112 内線34325（応対可能時間：平日9時～16時）、ファックス：03-5269-9154
Eメール： sakai.ryoko@twmu.ac.jp

[共同研究機関]

Division of Rheumatology, Allergy and Immunology, Chang Gung Memorial Hospital

[提供を受けているレセプト情報の由来者（研究対象者）]

日本において、2017年4月～2018年3月までの間に、関節リウマチと診断され薬物治療を受けた方

[提供を受け、本学で利用しているレセプト情報の項目]

レセプト情報・特定健診等情報：年齢、性別、合併症疾患名、処方薬名、処方薬投与量、入院有無、検査実施有無、リハビリテーション実施有無、関節リウマチ関連の手術の実施有無等

[利用の目的]（遺伝子解析研究：無）

高齢関節リウマチ患者における分子標的薬の安全性を解明することを目的としています。

[利用・提供期間および主な提供方法]

期間：倫理委員会承認後より2022年3月までの間（予定）

提供方法：□直接手渡し ■郵送・宅配 □電子的配信 □その他（ ）

[この研究でのレセプト情報の取扱い]

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりしたレセプト情報には既に**匿名化処理**が施されており、個人の特定ができないよう厳重な安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

[東京女子医科大学における研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学医学部膠原病リウマチ内科学講座・教授・講座主任 針谷正祥

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学医学部膠原病リウマチ内科学講座・特任助教 酒井良子

電話：03-3353-8111（内線34325）（応対可能時間：平日9時～16時）

ファックス：03-5269-9154 Eメール： sakai.ryoko@twmu.ac.jp